

平成29年10月5日

生徒・保護者 様

岐阜県立飛騨高山高等学校
校長 滝村 一彦

Jアラート発令時の対応について（通知）

諸外国から発射された弾道ミサイルが日本に飛来する可能性があるとして判断した場合には、政府は、全国瞬時警報システム（Jアラート）を使用し、緊急情報を伝達します。Jアラートを使用すると、市町村の防災行政無線等が自動的に起動し、屋外スピーカー等から警報が流れるほか、携帯電話にエリアメール・緊急速報メールが配信されます。

本校では J アラート発令時に「校内にいる時」、「登校・帰宅途中」の二点に分けて以下のように生徒の対応について通知します。

◎Jアラート発令時には、各自の居場所で身を守る行動をとる。

1 「登校・帰宅途中」の対応について

| |
|---|
| 屋外にいる場合・・・できる限り頑丈な建物や地下を見つけて避難する。 建物がない場合・・・物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。 屋内にいる場合・・・窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。 交通機関等に乗車中の場合・・・乗務員等の指示に従い、低い姿勢で頭部を守る。 |
|---|

2 「校内にいる時」の対応について

| |
|--|
| 校舎外にいる場合・・・できる限り頑丈な建物に避難する。 校舎内にいる場合・・・窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。 |
|--|

※「命を守る行動を最優先に」落ち着いてかつ迅速に行動してください。

※授業を中止する等の緊急時の対応については、「すぐメール」等で連絡します。